

2月22日開催 佐屋駅周辺整備事業説明会の主な質疑

改札口に関すること

◆ 駅東側に改札口が設置される予定と聞いていたが、鉄道高架や改札の設置の計画は無くなったのか。

⇒ 駅前広場は、昭和53年に都市計画決定されており、その計画では鉄道高架となっていますが、費用対効果や用地確保の問題、高圧線移設など様々な課題があります。本基本計画（案）では、実施可能な整備計画としています。

◆ 駅東側に改札口がなく駅利用者にとって非常に不便である。改札口の新設の予定はないのか。

⇒ 駅東側に改札口をつくることは、市のみでなく鉄道事業者が判断するところが大きいですが、地域からの声を鉄道事業者に伝え、慎重な協議検討が必要であると考えています。

駐輪場に関すること

◆ 駅南側の駐輪場を無くさないで欲しい。

⇒ 現在、駅南側の駐輪場利用者が県道を横断し大変危険な状況となっています。駅西の信号交差点または駅東の横断歩道を渡っていただき、駐輪場を利用して頂きたいと考えています。

◆ 駅南側からの利用者のために横断歩道や地下道などの設置を検討して欲しい。

⇒ 横断歩道をつけることにより、踏切の中に車が停車してしまう可能性があるなど、様々な危険性があるということで、公安委員会から設置できないとの回答を頂いております。

地下道は、道路内に海部幹線水路が設置されていることもあり、厳しいと考えています。

◆ 駐輪場が駅の東側に集約されるようになっている。しかし、西側から来る人は、一度線路を渡らなければならない、時間のロスや混雑の原因になってしまうのではないか。西側にも駐輪場を設置することはできないのか。

⇒ 県道南側にある駐輪場は駅東側に集約しますが、駅舎北側にある現在の駐輪場はそのまま残す計画としています。

周辺道路に関すること

◆ 駅西側の細い道路は生活道路であり、通学路にもなっている。しかし、現在は駅利用者の車が多く通り、非常に危険な状況である。一方通行や時間規制などの措置を検討することはできないのか。

⇒ 北からのアクセス道路を整備することにより、通過車両の増加が懸念されますが、整備後に影響等がありましたら、地域の皆様の意見等を踏まえ、警察等と相談しながら交通規制の可能性も含め検討していきたいと考えています。

◆ 駅前広場やロータリーが整備される予定だが、県道との接続部分の交通渋滞が懸念される。特に、右折する車両が増えると県道の流れが悪化する可能性がある。県道に右折専用レーンを設けることはできないのか。

⇒ 今後、道路管理者である愛知県や警察とも協議し、渋滞緩和に向けた可能な対策を検討してまいります。

ロータリーに関すること

◆ 駅前のロータリーは、現在の計画では4台分の駐車スペースしかないが、送迎時の混雑を考えると、4台では足りないのではないのか。

⇒ ロータリーの中心部に4台分の待機スペースを確保していますが、それ以外にもロータリー周辺のスペースを活用し、最大8台分乗降待機ができるようにする計画となっています。将来的に駅東側にもロータリーを設置する計画をしており、送迎者の分散を図り、混雑を緩和できればと考えています。

まちづくりに関すること

◆ 人口減少など将来を踏まえ、駅周辺で区画整理事業などを考えているのか。

⇒ 佐屋駅周辺については優先的にまちづくりに取り組む方針で、市街化区域編入を見据えた新たな市街地整備を推進していきたいと考えています。駅前整備と今後のまちづくりは繋がっていくものをご理解ください。